

# がん新規患者99万人

## 16年、大腸がん最も多く

厚生労働省は16日、2016年に新たにがんと診断された患者数が延べ99万5132人だったと発表した。大腸がんがトップで胃、肺が続いた。今回は16年施行のがん登録推進法に基づき、がん患者を診察した全ての病院と都道府県指定の診療所に報告を義務付けた「全国がん登録」に基づく初の公表データとなる。

### 報告義務化、初の公表

がんは日本人の死因第1位。公表された統計によると、16年に新たにがんと診断されたのは男性が約56万6千人、女性が約42万8千人で、合計で年間延べ100万人近くと診断されたのは男性に上った。

2016年のがんの部位別罹患数(人)

順位	総数	男性	女性
1	大腸 158,127	胃 92,691	乳房 94,848
2	胃 134,650	前立腺 89,717	大腸 68,476
3	肺 125,454	大腸 89,641	胃 41,959
4	乳房 95,525	肺 83,790	肺 41,634
5	前立腺 89,717	肝臓 28,480	子宮 28,076

2016年の都道府県別のがん罹患率(全部位、人口10万人あたりの発症者数)

		男性	女性
全国平均		469.8	354.1
高い			
1	長崎	540.5	熊本 406.9
2	秋田	539.3	長崎 397.6
3	鳥取	522.3	宮崎 394.7
4	香川	514.8	秋田 381.2
5	島根	512.7	北海道 378.6
低い			
1	沖縄	390.4	愛知 321.9
2	長野	418.9	山口 327.2
3	群馬	429.4	群馬 328.3
4	愛知	429.7	山形 330.9
5	大分	436.4	岡山 331.2

(注)厚生労働省の資料から作成

部位別で最も多かったがんは大腸で、胃、肺が続く。男性は胃がトップで前立腺が2位、大腸が3位。女性の最多は乳房で大腸、胃が続いた。今回のデータでは、ど

の地域でいつ罹患(り)かしたかを把握し、地域ごとの状況を分析できる。罹患状況では地域によって特徴がみられた。例えば胃がんの人口10万人あたりの罹患率は新潟74・7、秋田70・3、山形63・2など、東北地方や日本海側を中心とした地域が全国平均(48・2)を上回る。肺がんは長崎55・5、北海道51・

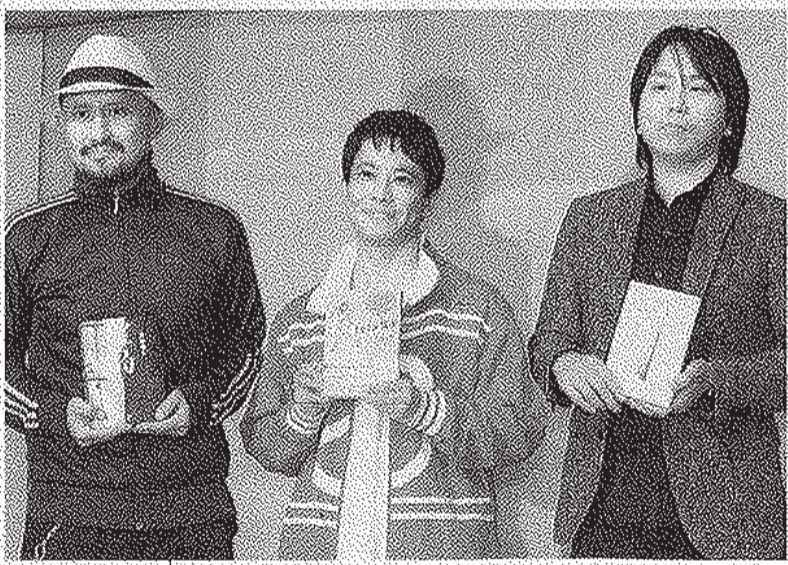
4、愛媛51・0など北海道、九州や四国の一部で全国平均(44・4)を超える傾向にあった。胃が

## 芥川賞に上田氏・町屋氏

第160回芥川賞・直木賞(日本文学振興会主催)の選考会が16日、東京・築地の料亭「新喜楽」で開かれ、芥川賞は上田岳弘氏(39)の「ニムロッド」(「群像」12月号)と町屋良平氏(35)の「1R1分34秒」(「新潮」11月号)に、直木賞は真藤順丈氏(41)の「宝島」(講談社)に決まった。

### 直木賞は真藤氏

上田氏は会見で「作品を広く読んでもらいたかったので、受賞が決まって良かった」と笑顔を見せた。町屋氏は「受賞はうれしいが、緊張して訳がわからない」と話した。選考委員の奥泉光氏は「上田氏は大きな世界と日常をつなげる手際が良く、町屋氏は筆に迫力があった」と講評した。真藤氏は東京生まれ。受賞作は米軍統治下の沖縄の基地から物資を盗み出す少年たちの姿を、米軍の事故や反米暴動など史実と絡めつつ描いた。



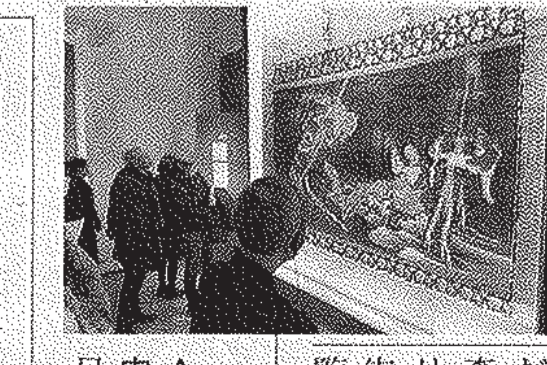
芥川賞に決まった上田岳弘氏(左)、町屋良平氏(中)と、直木賞の真藤順丈氏(16日、東京都千代田区)

ん、肺がんなどの罹患率の高地域が上位を占める傾向がうかがえる。都道府県別の罹患率は人口10万人あたり最大100人程度の開きがあり、地域差が目立った。「全国がん登録」は全ての病院と都道府県が指定した診療所にかん患者の報告を義務付けた。15年分まで行われていた「地域がん登録」に基づく統計に比べ、対象となる病院や診療所が大幅に増え、患者の実態を正確に反映している。

調査に携わった国立がん研究センターの若尾文彦氏が「従来手法の調査と、おおむね同様の傾向が示された」と指摘。発症傾向などの地域差が、改めて裏付けられたとしている。

## ゲノム編集治療、4月解禁

の指針を見直し、患者の体内でゲノム編集を使う治療ができるようにする。研究機関はゲノム編集で安全性や効果などを審査。ただ人の受精卵や生殖細胞の遺伝子を改変する研究は禁止する。



「新・北斎展」きょう開幕

「富嶽三十六景」や「北斎漫画」などで知られる江崎の「新・北斎展」が17日、森美術館で開幕。先立として、森美術館の企画展「新・北斎展」が17日、森美術館で開幕。